

令和7年5月28日、隠岐高等学校で今年度1回目の「高校生の林業学習」が実施されました。同校では、総合的な学習の時間に課題解決型の探究学習を進めており、地域の魅力を再発見するとともに、地域の課題解決に役立つ活動を目指しています。今回は、島内の豊富な森林資源の活用について理解を深めるために、隠岐島木材業製材業協同組合（通称：ウッドヒル隠岐）を訪問し、説明を受けました。ウッドヒル隠岐で製材された製品が島内の住宅等をはじめ、島内外で活用されている話を熱心に聴いていました。受講者は2年生の4名でした。



講師はウッドヒルの野邊 比呂志(のべ ひろし)工場長



工場の土場にある島内で伐採された丸太を見学しました



製材作業の様子を見学しました



製材された製品の品質などについて説明を受け、熱心にメモを取っていました